

市民対話の実施と市民との共創関係の構築について

【目的】

市民をはじめとする想いのある多様なステークホルダーと信頼関係を構築し、鎌倉市の未来を共創できる状態を築く。

【対話】

1. 多様な主体の参加
公募にて多様な主体の参画を募る
2. 共創プロセスの実践

<鎌倉市の将来像を描く対話>

1. 地域の良い点、課題を知る【12月1日】
2. 地域のありたい姿を描く【12月22日】

【サブテーマ（案）】
鎌倉を「働くまち」
にするためには？

【サブテーマ（案）】
ありたい
ご近所関係とは？

社会

【テーマ（案）】
共に創ろう、
住み続けたいまち鎌倉
～鎌倉の未来を語る～

経済

環境

【サブテーマ（案）】
自然と文化に触れ続け
られるまちとは？

<鎌倉市の将来像を実現するための対話>

1. ありたい姿に近づく共創活動を生み出す問を設定する【2月2日】
2. 共創アイデアを探索する【2月24日】

～ 継続的な共創関係 ～